

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在、地域と密着した活動として、町内会共催の行事、知的障害児日中支援、町内会の人々へ認知症を理解してもらい取り組みなどを行っている。今後、理念を見直し、地域密着を組み入れたものとし、さらに発展した実践活動につながるようにする。	理念を見直し、実践活動を発展させるように努力する。	会議で職員を交えて理念や活動の内容などを考え話し合う。	2ヶ月
2	11	職員の専門性を養うために、自己のケアや事業所のあり方、現状課題と将来展望などを認識し、事業所全体のサービスの質の向上に向けた取り組みにする機会として各自が自己評価を実施する。	職員の専門性を高める。	職員全員が自己評価を実施する。	3ヶ月
3	46	時々、夜間眠れずにごさされる利用者様がいて、どのような支援があれば気持ちよく眠ることができるのか課題である。	夜間、良眠できるようになって欲しい。	日中の関わりから(活動量を増やす)生活リズムを整えていき、夜間に良眠しやすい環境作りを行なっていく。	2ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。